

2021年度全体的な計画

保育指針のポイント1		環境を通して行う		保育指針のポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子							
保育方針		1. 指針に基づく保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う							
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)							
令和3年度の保育テーマ		考える力を養う 思いやりのある優しい気持ちを持つ 様々な人との関わりを楽しむ							
家族の状況及び保護者への支援		地域の実態との関わり		環境設定		小学校との連携			
<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳、キッズリー、ホトトギス、CCW、保健便り、食育便り、アルバム、保育参加、保護者懇談会、保護者会、すまいるの会 オンラインでの活動(子どもの様子など)の発信(行事だけでなく定期的に子どもたちの姿を知ってもらう機会を作る) 園だよりでは、保護者からのご意見コーナーをつくり、具体的な対応を可視化する 玄関掲示を整理し、ドキュメンテーション(写真など)は正面の掲示板にまとめ、その他の細かい掲示はクラス前に貼るなど分かりやすくする。 ワークショップなど園内の環境について取り組む際は、事前に保護者に発信し有志を募り一緒に行う機会を作る。 連絡帳などで気になる発信があった場合は、声を掛け必要に応じて個別面談を行う。 懇談会以外に茶話会のような意見交換の場を作る。 家庭に対する安全支援 		<ul style="list-style-type: none"> 園たよりの地域回覧、HP、 *行事への参加・招待、姉妹園交流、中学生社会体験、老人福祉施設交流、卒園児招待、他園交流(コロナ状況に応じて訪問ではなく、お手紙やオンラインでの交流とする) *SNSの充実⇒園と地域をつなぐ役割を作り、ブログなどSNSの発信頻度や内容を高める。 *自治会長とやり取りしながら、園と地域をつなぐイベントの取り組み(祭りの参加など)の計画を進める。 *ワークショップがあるときは、事前の園だよりにてボランティアを募る。また、振興のある方には直接声を掛けてみる。 *つどいの広場では伊佐沼の自然を活かせるようなイベントや散歩の充実、モンテッソーリを活かしたイベント、誕生会などを増やしていく。 		<ul style="list-style-type: none"> 井上寿氏 ワークショップ 自園、姉妹園でのワークショップ *環境整備した内容に関しては、子どもの姿などを写真や動画などでも発信する場を作る。 *パーテーションやロフトなどを利用して、コーナー(ゾーン)の数や遊具の数を増やす。 *定期的にコーナー(ゾーン)の見直しを行う。(興味や関心、発達にあっているかなど) ⇒クオーレ、環境整備担当者による確認や提案 		<ul style="list-style-type: none"> 学校訪問、連絡会議への参加 教員との電話や面談などによる直接的なやり取り 情報交換会などへの参加 			
衛生・健康		安全対策		職員の資質向上					
<ul style="list-style-type: none"> 内科検診(2回) 歯科健診(1回) *健診については園医と相談 害虫駆除、歯磨指導、手洗指導 清掃、消毒、日光消毒 		<ul style="list-style-type: none"> 毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練(2回) 引渡訓練(今年度は農業ふれあいセンターが使えないため、園内での引き取りとする) 普通救命救急講習、SIDS対応、不審者対応(警察と連携して指導してもらう機会をつくる) いのちのリスト、マニュアル・ガイドの活用、アレルギーへの配慮、ヒヤリハットの分析と具体的な対策 		<ul style="list-style-type: none"> すまいる委員会・ワーキングチーム、トミーの日、子ども観察、CCW、クオーレの日、園内研修・園外研修GT、臨床育児保育研究会、キャリアアップ研修、加藤繁美氏勉強会、自己評価制度、すまいるの会 *外部研修はオンライン研修での参加 					
保育の目標・内容									
育みたい資質・能力の3つの柱		1. 気付く力 2. 工夫する力 3. 楽しく頑張る力							
保育目標		0歳児前半	0歳児後半	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
		<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもが快適に生活できるようにする ひとりひとりで健康で安全に生活できるようにする 生理的欲求が十分満たされるようにする。 							
養護	生命の保持	授乳・睡眠・排泄など心地よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。	一人一人の生活リズムを大切にしつつ生理的欲求を十分満たす。	応答的なかわりにより食事排泄などの活動を通して自分でしようとする気持ちが芽生えるようにする。	安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする気持ちを見守りながら援助をする。	健康で安全な生活に必要な習慣が身につくように見守り個々に応じて援助する。	健康で安全な生活に必要な習慣に関心を持ち、自ら出来ることの喜びを感じられるように援助する。	健康で安全な生活に必要な習慣を身に付け、自ら意欲的に行動できるようにする。	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
	情緒の安定	視線を合わせ表情豊かに関わりながら、心地よく安心できる関係をつくっていく。	要求や愛着行動をしっかり受容し、安心して過ごせるようにする。	言葉にならない行動の意味や気持ちを理解し、やり取りすることで安心して自分の気持ちを表すことができるようにする。	自己主張を受け止め、一人ひとりの気持ちに共感し、自我の育ちを援助する。	子どもの気持ちや考えを受け止め、自我の形成とともに主体的に活動できるように援助する。	一人一人の子どもが主体的に活動し、自発性や探索意欲などを高めるとともに自分への自信が持てるように見守り適切に働きかける。	一人一人の子どもを主体として認め、肯定する気持ちを言葉や態度で伝え、自分への自信を獲得できるようにする。	
教育	健康	心身の発達 健康な心と体を育てる。 ・のびのびと体を動かす。食べることを楽しむ。十分に睡眠をとる。		簡単な身の回りのことに興味を持ち、遊びの中で十分体を動かしたり、戸外を歩くことを楽しむ。	身の回りの事を自分からしようとする。 ・全身を使って遊んだり、戸外を十分歩く。	十分に体を動かしながら、様々な用具や遊具を使った遊びを楽しむ。 ・自分でできることは自分でしようとする。	全身を使いながら、様々な遊具や用具で工夫して遊ぶ。 ・健康、安全な生活に必要な習慣や態度に関心を持ち身に付けようとする。	目標をもって挑戦したりあきらめずにやり遂げることで達成感を味わい、様々な生活や遊びに意欲的に取り組む。	健康な心と体 自立心
	人間関係	社会的発達 人と関わる力の基盤を培う ・身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 ・体の動き、表情、発声により気持ちを通わせようとする。 ・生活や遊びの中で、保育者や友達など身近な人との存在に気付く。		保育者の仲立ちとして、友達とのやり取りを楽しみながら関心を広げていく。 ・困ったときに保育者に仕草や言葉で伝えようとする。	友達と一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友達との関わりを深めていく。	友達と思いを伝え合ったり、関わりを深める中で、簡単なルールを守って遊ぼうとする。 ・困ったときにどうすればいいのか自分で考える。	思い通りにいかない不安や葛藤を経験する中で自分の思いを伝えようとし、相手の思いに気付く。 ・友達とイメージを共有し協力しながら遊ぶ。 ・困っている人に気づき、助けようとする。	お友達と思いを伝え合う中で、協力して物事をやり遂げる大切さや充実感を味わう。 ・地域の人など自分の生活に関係の深い人々に親しみを持つ。	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
	言葉			保育者の応答的な関わりや話しかけにより、自ら簡単な言葉を使おうとする。 ・伝えようとする思いに共感する。	言葉への興味や関心を持ち、言葉のやりとりを楽しむ。 ・興味を持ったことを言葉で伝えようとする。 ・絵本や紙芝居を楽しみ簡単な言葉を繰り返したり模倣したりして遊ぶ	経験したことや感じたことを、自分なりの言葉で伝えようとする。 生活や遊びに必要な言葉が分かり、使おうとする。	自分の思いを伝えたり、相手の話を聞いたりして会話を楽しむ。 ・絵本や紙芝居などを通して、ストーリーや言葉の面白さに気付く。	友達と考え言葉で伝え合い、相手の話を聞こうとする意欲や態度を身に付け遊びを発展させる。	社会生活との関わり 思考力の芽生え
	環境	精神的発達 身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。 ・見る、触れる、探索するなど身近な環境に自ら関わろうとする。 ・様々な素材に触れて楽しむ。 ・表情や手足、体の動きなどで自分を表現する。		身近な自然に興味や関心を持ち、探索して遊ぶ。 ・身近な環境に親しみ保育者と共に生活や遊びを楽しむ。	身近な自然や事象に興味や関心を広げる。(四季を感じる、自然物を用いた制作活動) ・植物や生き物、土・水・泥などの自然物に興味を持ち触れたり遊んだりすることを楽しむ。	生活の中で、様々な自然や事象に触れ、親しみを持って自分から関わろうとする。 ・身の回りの物の色・量・形などに関心を持ち、分けたり集めたりする。	自然や身近な事象に興味を持ち工夫して生活や遊びに取り入れる。 身の回りの物の色・量・形などに関心を持ち数えたり比べたりする。	様々な事象や自然に主体的に関わり、試したり発見したりしながら、工夫して遊ぶ。 ・生活の中で物の性質や数量、図形、文字、時間などに関心を持ってかかわる。	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
	表現			生活の中で、様々なものから刺激を受け、心行くまで関わることを楽しむ。	様々な事象や出来事を通して、イメージを豊かにする。 ・生活や遊びの中で、興味あることや経験したことを自分なりに表現する	生活の中で、様々な音や色や形、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりして楽しむ。 ・感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。	感じたことや、イメージしたものを、自分なりに工夫して作る。 ・書いたり、作ったりすることを楽しみ、遊びに使ったり飾ったりする。	自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの楽しさを味わう。 ・綺麗なものを素晴らしいものに触れ、自分の表現に生かそうとする。	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
	食育	たっぷりミルクを飲む。 ・離乳を進める。 ・手づかみ食べを大切に。	楽しく食べる。	食材に興味を持つ。 ・クッキングに参加しながら他しさを味わう。	畑の収穫に興味を持ち食べる楽しみにつなげる。	食べ物や栄養に関して興味を持つ。 ・食のプロセスに興味を持つ。	食べ物と体の健康との関係に興味を持つ。 ・食を通じて、自分の体に興味を持つ。		

2021年度保育計画 (3～5歳児)

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育目標 考える力を養う 思いやりのある優しい気持ちを持つ 様々な人とのかかわりを楽しむ
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる							
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事
4月	・健康で安全な生活に必要な習慣を身に付けていく。 ・十分に体を動かしながら、道具や用具で工夫して遊ぶことを楽しむ。	安全/バトロール 食事の始まりと終わりを自分で決める	泥んこまつりで近隣の保育園のお友達と遊ぶ お仕事(そうじなど)	桜が散る 水の冷たさ カメのお世話 火起こし	相手に分かるように伝える 泥の感触 季節の歌 お仕事(昼食の配膳) 手紙遊び	保護者の不安な気持ちを受け止める	泥んこ祭りに近隣の保育園を呼ぶ 初雁公園	入園式 泥んこ祭り お花見	
5月	・健康で安全な生活に必要な習慣を身に付けていく。 ・お友だちと言葉で思いを伝え合う。	安全/バトロール 農道マラソン 手洗い・うがい	共同の道具や用具を使う ・帰りの会(朝の会)	おたまじやくし、パツタ、カマキリ(生き物) 花・花瓶 畑活動(畑づくり、夏野菜)	挨拶 文字(自分の名前)	こいのぼり制作 ポイ制作	衣服・掛け布団 箸の使い方	およげ鯉のぼくん(大正ロマン通り)に鯉のぼりを飾る	こどもの日 こいのぼり
6月	・友だちとの関わりの中でルールがあることに気付き、意欲的に遊ぶ。 ・身近な自然の感触や変化に気付く。	自分の体について知る (内科・歯科) 衣服調整	姉妹園との交流 お仕事 新井さんとの関わり	梅雨(雨の日散歩) カエル 伊佐沼の水の量	看護師の話を聞く	音や音楽 雨の音	衣服・掛け布団	川越『時の鐘』	梅雨時の記念日 むしば予防デー
7月	・日常生活の中で、地域社会の様々な文化や行事に触れ、地域へ親しみを持つ。	ダンスで身体を動かす (新曲)	地域の人々と関わる	気温の変化 セミ、ザリガニ探し(釣り) 七夕、夏野菜収穫	夕涼み会の挨拶 短冊	ダンス お店屋さん準備	夕涼み会について 懇談会	夕涼み会に招待する	百万灯祭り 七夕 水川神社風鈴
8月	・水遊びの安全な遊び方に気をつけながら、自分の身体を十分に動かし、進んで運動しようとする。	運動公園(土手・遊具) サーキット	姉妹園、地域へ手紙を送る	水、かき水 シロップ作り	お店屋さん	ダンス 音 思い出画	上福岡の祭りの制作物	姉妹園、地域へ手紙を送る	小江戸川越花火大会 残暑見舞い 夕涼み会
9月	・身近な人と親しみ、関わりを深めるとともに、地域の人々などの自分の生活に関係の深い人たちに親しみを持つ。	サーキット ダンス 戸外遊び	祖母、祖父母との交流 多世代交流	自然(変化、コスモス) パツタ、コウロギ(生き物) ザリガニ釣り	招待の手紙	ダンス 招待の手紙(塗り絵) サーキット作り	敬老の日のお手紙 触れ合い遊び会について	祖父、祖母を招待する 消防署見学	敬老の日 触れ合い遊び会 防災の日(9/1)
10月	・様々な事象の音、色、形などに興味を持ち、気付いたり感じたりして楽しむ。	林での遊び方 避難の仕方	他園の友だちとの交流	林の生き物 道路の標識、看板 きのこ・毒キノコ 木の実、どんぐり	なんでも会議	自然の楽器作り	総合防災訓練	ハロウィンで地域を巡る	けやの森遠足 ハロウィン、川越祭り 総合防災訓練
11月	・目標を持って挑戦したり、諦めずにやり通すことで達成感を味わう。	衣服調整	共通の道具を使う 思いやりを持つ	数量や文字 生物の産卵 火起こし	相談、役割分担	生き物のお世話 火起こし	勤労感謝の手紙	博物館見学 とらや工場見学	勤労感謝の日 七五三 文化の日
12月	・色々な素材に親しみながら、描いたり作ったりすることを工夫して遊んでいく。	大掃除 戸外遊び	地域との関わり	自然の変化	年賀状を書く 新年の挨拶	ダンス 凧制作	年賀状のお願い	お世話になった方に、年賀状を送る 川越巡り(菓子屋横丁)	ウィンターフェスタ 年賀状
1月	・季節により、天気や気温、生活に変化があることに気付く。	伝承遊び 雪・水遊び 氷づくり	地域との関わり	コマの回し方 カルタの文字 福笑い	日常の挨拶 伝承遊びを覚えてもらう	自然物制作	就学に向けての手紙	伝承遊びを覚えてもらう 川越図書館	お正月
2月	・友達と楽しく生活する中で、共通の目的を見出し、工夫したり、協力したりする。	卒園制作 卒園発表	友だちとオニを退治する	豆まき 恵方巻 火起こし	物語(節分について)	節分制作	お別れ遠足手紙	節分に誘う お別れ遠足に行く	節分 お別れ遠足
3月	・色々な遊びを楽しみながら、物事をやり遂げようとする気持ちを持つ。	自己の存在感や充実感を味わう	友達、地域との関わり	様々な素材で制作	感謝の気持ちを持つ	ダンス プレゼント制作	卒園式手紙	一年間のお礼の手紙	ひな祭り 卒園式 お別れ会

10の姿

健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とのかかわり・生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現

その他	<p>バスを使用する活動…動物がいる施設(生き物の命・大切に触れるには哺乳類に触れることが大切)</p> <p>自然学習センター 姉妹園との交流(月1回程度) 生活にかかわる施設(ごみ集積所、浄水場など) * 鴨田駅より公共のバスを利用した活動もおこなう</p> <p>* 地域との連携では、近隣のお祭り参加など自治会とも連携、相談をしながら参加できることがあるか検討する。</p>	<p>食育活動…クッキングでは昼食、午後食をメインに行い、全工程を経験する。 * 畑活動に関しては、今年度より自分たちで苗植えや管理まで行う。そのために、自分たちでやりたいこと、やってみようものを相談し、時には新井さんに相談しながら進める。</p> <p>行事…コロナの影響もあり、開催について検討していく。 施設見学については現状では施設側との調整が可能であれば、保護者の意向も確認しながら実施できるか検討する。 他園との交流・地域連携について…その都度、関係施設と連絡を取り合っていく。</p>
-----	---	---

園長	主任	副主任	担当

2021年度 食育計画(乳児)

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育のテーマ 考える力を養う 思いやりのある優しい気持ちを持つ 様々な人とのかかわりを楽しむ
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)		

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる					
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	10の姿
4月	・お腹が空き、ミルクを飲み、離乳食を喜んで食べる。 ・様々な食材に慣れ、自分で進んで食べ物を持って食べようとする。	・安心してミルクを飲んだり、食事をする。 ・咀嚼の様子を観察し、適宜声をかけていく。 ・様々な食材をよく噛んで食べる。	・ゆったりと授乳が行えるようにする。 ・「美味しいね」等言葉かけによって楽しく食事をする。	・食べ物に触れる。(新じゃが芋・新玉ねぎ) ・食に関する絵本の読み聞かせをして、食べ物への関心を高める。	・慣れ保育の期間に家庭での状況を聞き取る。(食物確認表の確認) ・アレルギーについて	・入園式 ・慣れ保育	健康な心と体 自立心
5月						・端午の節句	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
6月	・保育士との安定した関わりの中でミルクを飲んだり、離乳食を手づかみやスプーンで喜んで食べる。 ・様々な食材や味、形状になれる。 ・水分補給をしっかりと行う。	・食事はスプーンにのせたり皿にとりわけたりと食べやすいようにする。 ・離乳食の量とミルクの量を調節していく。 ・機嫌よくミルクを飲んだりできるようにリズムを整える。	・おなががすいたら泣いたり、身振りで知らせるため、気持ちを受け止める。 ・コップやお茶碗を持つときに不安定な子がいたら手を添える。	・食べ物の玩具に興味を持ち、食事への関心を高める ・夏野菜(トマト・ピーマン・なす・きゅうり等)に触れる。	・家庭での離乳の進み具合など連携をとっていく。(食物確認表を毎月確認)		社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月					・旬の野菜の紹介	・七夕 ・夕涼み会	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
8月	・日中の活動で体を十分に動かし、お腹が空き、ミルクを飲む。 ・水分補給をしっかりと行う。 ・季節の食材、色々な味覚に親しめるようにする。	・眠い時に寝て、空腹のときにミルクを飲むようにリズムを整える。 ・這う、歩く等の運動遊びを楽しむ。 ・落ち着いて食べられるように環境を整える。	・食事の時の挨拶や歌を保育者や友達と楽しむ。 ・食事の前後など汚れた時は顔や手を拭いてもらい、「綺麗になったね」等心地よさを知る。	・食べ物の写真を見たり、絵本を読み、食べ物への関心を深める。 ・野菜スタンプ(オクラ・なす・パプリカ等)	・離乳食の開始や進み方を確認し、食物確認表の確認を行う。 ・手づかみ食べの大切さを伝える。 ・初めての食材の食べ方などについて		言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月						・月見 ・触れ合い遊び会	
10月	・食べたい物や好きな食べ物が増え、楽しく食事をする。 ・保育士との安定した関わりの中で、ミルクを飲んだり、離乳食を喜んで食べる。 ・個々の発達に合わせてミルクの量と離乳食の量を調整する。 ・手づかみで自ら食べようとする。	・一口の量を確認しながら食事をする。 ・コップやスプーンに慣れる。 ・体を十分に動かし、空腹を感じられるようにする。	・「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶を一緒にする。 ・空腹のサインを見逃さずに気持ちを受け止める。	・色や形の違う食べ物を食べたり触れたりする。 ・食べ物の歌などを楽しむ。	・家庭での食事の姿や園での食事の姿を知り、連携を図る。 ・食物確認表の確認を行う。 ・誤飲・誤嚥について	・ハロウィン	
11月						・焼き芋大会	
12月						・ウインターフェスタ ・餅つき	
1月	・色々な食べ物に関心をもち、楽しい雰囲気の中で食事をする。 ・咀嚼の様子を見ながら、よく噛んで食べる。 ・かじり取りや手づかみ食べを行い、食事の意欲を高める。 ・ミルクの量を調節しながら授乳を行う。	・手づかみ食べができるように持ちやすい形態にする。 ・睡眠と食事のリズムを整える。 ・食前・食後の身支度を自ら進んでしようとする。	・保育者や友達と食事を楽しむ。 ・食材の名前など言葉掛けしながら食事をする。	・行事食を見たり、季節の食材に触れる。 ・旬野菜に触れたり、感触遊びなど、遊びを通じて食物に触れる。	・家庭でのミルクの量や園の量を伝えながら調節を行う。 ・旬野菜について ・食具の使い方について ・園で人気なメニューのレシピ紹介		
2月						・節分	
3月						・桃の節句	

2021年度 食育計画(1, 2歳児)

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1		環境を通して行う			保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子					保育のテーマ			
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援								
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)								
食育の目標・内容		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
育みたい資質・能力の3つの柱		食育のねらい								
		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	・新しい環境や保育者に慣れ、見守られながら自分で食べようとする。	・よく噛んで食べる。 ・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。 ・食事の前に手を洗い、手指消毒をする。 ・様々な食材、味に慣れる。 ・収穫したものを味わう。 ・十分に体を動かし空腹感を得る。 ・食べる量を自分で選択して食事をとる。	・保育者や友達と一緒に楽しく食べる。	・つくし ・新じゃがが芋 ・新玉ねぎ	・食材の名前を知る。 ・簡単な言葉で味を表現	・ままごと (年間を通して)	・食物確認表の確認、家庭での食事の様子聞き取り(新入園児) ・弁当の日のお願い(除去食材の確認)		・入園式 ・どろんこ祭り	健康な心と体 自立心
5月	・保育園の畑で育てている野菜の観察をしたり、水やりをする。		・好きな席を自分で選び、食事をする。	・テラスでお弁当を食べる ・柏餅	・食事の時の挨拶	・行事のぬりえ	↓		・端午の節句	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
6月	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。		・保育者や友達と一緒に様々な食材に触れる。 ・好きなレシピを決める	・いんげん ・稲の成長	・味についての言葉			・人気のレシピを配布		社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月	・収穫した野菜を喜んで食べる。			・きゅうり ・ピーマン ・パプリカ ・トマト	・色、大きさ、感触を表す言葉	・形や色の気付きを伝える合う。		・朝食の大切さを知らせる	・七夕 ・夕涼み会	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
8月	・食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に応じて、身につけていく。		・わかめの水戻し ・切干大根の水戻し ・寒天あそび	・おかわりなどのやり取りをする		・野菜スタンプ ・水クレヨン				言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月	・夏野菜を見たり触れたりして、食べることに興味をもつ。		・月見団子 ・稲穂と米		・好きな食べ物を話し合う ・育てたい野菜を話す	・粘土で団子づくり	・誤飲・誤嚥について	・畑の育て方について話を聞く。	・月見 ・触れ合い遊び会	
10月	・いろいろな種類の食材に興味を持ち、聞いたり、答えたりしながら食べる。		・友達と協力をしながら活動を行う	・ゆず、ミカン、柿等、実のなる木への興味 ・セルフおにぎり ・かぼちゃ		・「きのこ」焼き芋ぐーちーぱー等歌やリズムあそびを楽しむ。	・弁当の日のお願い		・ハロウィン	
11月	・給食で使う野菜など、水で洗うなど活動に参加する。		・さつま芋 ・きのこ		・「熱い」等温度を表す言葉	・形や手触りなどに気付く	・旬野菜の紹介		・焼き芋大会	
12月	・冬野菜を見たり、触ったりしてみる。		・共同の食べ物【冬野菜】を大切にし、みんなで触る	・大根 ・もち米、餅 ・にんじん	・会話をたのしみながら食べる。	・もち米の変化、蒸かした匂い、餅の感触 ・野菜スタンプ			・ウインターフェスタ ・餅つき	
1月	・食前、食後の身支度を自ら進んでしようとし、友達と楽しく、落ち着いて食事をする。		・友達と一緒に楽しく食事をする。	・春の七草(七草がゆ) ・白菜 ・みかん		・絵本や紙芝居を通して食べ物の名前に興味を持つ。	・アレルギーについて			
2月	・行事食を通して、日本の行事や食文化に触れる。	・恵方巻、豆、イワシ、カブ		・冬野菜の名前を知る		・節分豆の誤飲誤嚥		・節分		
3月	・スプーン・フォークを使って一人で食べようとする気持ちを持つ。	・食事の量のやり取りをする。	・ひなあられ ・おはぎ		・「ひな祭り」「やさいのうた」等、歌を楽しむ	・レシピの紹介	↓	・桃の節句		

2021年度 伊佐沼すまいる保育園 年間安全計画 * 保健計画と重なっている内容もあります

月	安全関係行事	子どもへの働きかけ	園内・園外研修 職員周知	環境	分科会・WT
4月	・避難訓練	・安全パトロール ・地震・火事が起こったら ・野外調理の安全 ・毒のある植物、生き物	・SIDS ・誤飲・誤嚥 ・アレルギー、既往歴の確認 ・怪我歴の確認 ・コロナウイルス対策(手洗い、消毒、検温) ・植物の危険 ・にこちゃんマニュアルの確認 ・すまいるカード確認強化 ・安全意識チェック	・命のリスト(毎日)・気付きのノート(毎日) ・ヒヤリハット集計(月1) ・コロナウイルス対策(手洗い、消毒、検温) ・SIDS強化 ・散歩先の安全確認 ・嘔吐処理備品確認	W: 日() 分: 日()
5月	・避難訓練 ・警察による不審者対応訓練	・熱中症の危険 ・水遊びのルール	・熱中症について ・虫などの危険 ・蚊(デング熱など)・毛虫など ・子どもの見守り方(遊具など) ・普通救命講習 ・災害伝言ダイヤル 確認呼びかけ (1日・15日)	・SIDS強化 ・虫よけの準備 ・熱中症指数掲示 ・防災設備の確認	W: 日() 分: 日()
6月	・総合防災訓練 ・引き取り訓練 ・普通救命講習	・園外活動での蚊 ・虫対策(衣服の安全)	・蜂の事故について ・水の事故について		W: 日() 分: 日()
7月	・避難訓練 ・不審者訓練 ・水害訓練(キッズリー、メール)		・竜巻について ・すまいるカード確認強化		W: 日() 分: 日()
8月	・避難訓練	・野外調理の安全			W: 日() 分: 日()
9月	・避難訓練 ・不審者訓練	・慣れない場所での安全	・すまいるカード確認強化		W: 日() 分: 日()
10月	・総合防災訓練 ・引き取り訓練	・野外調理の安全	・大規模災害時のマニュアルの確認・周知	・非常食、非常用品確認	W: 日() 分: 日()
11月	・避難訓練 ・不審者訓練	・衣服の安全・調節 ・冬ならではの危険	・感染症について インフルエンザ 嘔吐処理	・嘔吐処理備品確 ・SIDS強化 ・加湿器の管理	W: 日() 分: 日()
12月	・避難訓練	・野外調理の安全	・凍結防止のやり方 ・すまいるカード確認強化	・凍結防止	W: 日() 分: 日()
1月	・避難訓練 ・不審者訓練				W: 日() 分: 日()
2月	・避難訓練		・すまいるカード確認強化		W: 日() 分: 日()
3月	・避難訓練 ・不審者訓練				W: 日() 分: 日()

2021年度 伊佐沼すまいる保育園 保健計画
年間目標: 丈夫な身体づくりに向けた保育園での生活を送る

2021.2月更新(看護委員会作成)

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携		
					ほげんだより	保護者連絡・連携	
4月	進級・入園に伴う 環境の変化に慣れる (生活リズムを整える) ・園での生活に慣れる)	<毎日> ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握	・入園時健康診断 <毎月> ・身体測定	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) <適時> ・新入園児のSIDS /SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時)	・家庭調査票の提出・確認・活用 <適時> ・体調変化に伴う連絡 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、キッズリーでの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限把握	
5月	手洗いの大切さ 戸外で十分に遊ぶ	<毎月> ・身体測定・記録 ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、 既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・熱中症対策 (帽子・水分補給等)	・熱中症予防 ・虫刺され・アロマでの虫よけ対策 (11月まで)	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	・歯科健診の結果・治療の案内	
6月	感染症に注意する 歯を大切にする	・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・歯科健診(6/17) ・虫歯予防デー ・内科検診(6/4)	・熱中症予防 ・虫刺され・アロマでの虫よけ対策 (11月まで)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔	・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え	
7月	暑さに負けず、 元気に過ごす	・アレルギー疾患、 既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔	・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え	
8月					・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣		
9月	けがに気をつけて、 体を動かす	<随時> ・体調変化に伴う連絡・対応 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、 キッズリーでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩バック内 救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証 の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起	・緊急時の対応(救命講習)	・緊急時の対応(救命講習)	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症	・お弁当への注意(安全WT)	
10月	体を動かすことを楽しむ		世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導 ・咳エチケット	・空気清浄機点検・整備	・目の愛護デー ・予防接種 (日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え	
11月	薄着の習慣をつけ 丈夫な身体を作る		救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証 の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起	内科健診(11/12)	インフルエンザの欠席について	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	・内科健診の結果・治療の案内
12月	インフルエンザや 風邪の予防に努める				・インフルエンザ ・冬の感染症・予防		
1月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)				・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る		
2月		・保健計画の評価・検討			・冬のスキンケア		
3月	耳を大切にする 1年間の成長発達を確認 する	・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・身体測定グラフの配布 (全園児)		・空気清浄機点検・整備	・耳の日 ・進学に向けて ・花粉症		